



梅田川遊水地

「かいぼり」に参加しませんか？

梅田川水辺の^{がっこうきょうぎかい}楽校協議会

こんにちは、「こども川の日」の活動でおなじみの「梅田川水辺の^{がっこうきょうぎかい}楽校協議会」です。
今度、みなさんの身近な川、梅田川にある梅田川遊水地で「かいぼり」を行います。
梅田川で活動している地域の人たちや、横浜市役所、緑土木事務所の人たち、生きもの
のせん門家と一緒に、小学生のみなさんも「かいぼり」の見学やお手伝いをしませんか？
新治小・三保小の4年生以上の希望者のみなさんの参加をおまちしています。

かいぼりの目的

- 地域の生きもの^{たようせい}の多様性を学び、^{がいらいしゅ}外来種の問題を考える
- 遊水地の生きものをつかまえて調査を行い、^{がいらいしゅ}外来種は遊水地から取りのぞく
- 遊水地に十分な水をためられるよう、池底のドロ上げをする

外来種って、
本当に
悪もの？

日時：12月5日（土） 9：00～12：00 *8：45 現地集合

（予備日 12月12日（土））

場所：梅田川遊水地

【当日の作業】

- ・ 遊水地にいる生きものをつかまえます
- ・ つかまえた生きものを、バケツなどに入れて運びます
- ・ どんな生きものがどのくらいいるのか分類して数えます
- ・ 生きもの^{のせん門家}から、まとめのお話を聞きます
- ・ コイやザリガニなどの外来種は取りのぞき、他の生きものは池にもどします

池底のドロが多く危ないので、小学生のみなさんは池に入れません。

大人が生きものをつかまえている時は、さくの外から見学しましょう。

つかまえた生きものをバケツで運んだり、分類や集計のお手伝いをお願いします。

参加したい人は、おうちの人と相談してから、学校の先生に申し込んでください。

参加できる人数にかぎりがあるので、希望する人が多い時は、ちゅう選となります。

ちゅう選にはずれた人や3年生以下の人は、見学スペースから見ることはできます。

「梅田川遊水地にはどんな生きものがあるのかな？」
「一本橋メダカ広場の生きものとのちがいはあるのかな？」
「外来種って本当に悪ものなのかな？」

気になることを、みんなで考えてみよう！

【かいぼり前の調査で見つかった生きもの・近くに住む人がふだん見かけている生きもの】

●在来種(ざいらいしゅ)

ホトケドジョウ、ゲンジボタル、カワニナ、トンボ類など

●外来種(がいらいしゅ)

コイ、ウシガエル、アメリカザリガニ、ミシシippアカミミガメ、オオフサモ、ホテイアオイなど

【かいぼり前の調査の様子】



とあみやタモあみで生きものをつかまえました



つかまえた生きものを各自、ビニールぶくろに入れました



生きものをバケツにうつして、運びました



生きものをしゅるいごとに分けて、数を数えました



ホタルのよう虫のエサになるカワニナ(在来種)



トンボが産らんする水草のオオフサモ(外来種)